

伸びている学校は ここだ!

総合第1位は4年連続で大宮開成!
上智大、青山学院大、立教大、中央大、
法政大でトップ。
川和、東京都市大付が続く

学校選びで注目したいのが大学合格実績です。大学合格実績は学校の教育力を見極めるのに重要なデータです。ここで注意したいのは、今年の入試結果だけで判断しないということです。過去から近年にかけての動向を追うことによって、学校が伸びているのかどうかをチェックしましょう。ここでは、今年と10年前の大学合格実績を比べ、伸びている学校はどこを探っていきます。

皆さんはどうやって志望校を決めているのでしょうか。楽しい学校生活を送るために、学校に求めるものは何でしょうか。将来やりたいことが勉強できる学校、部活動が盛んな学校、家から通いやすい学校、自分の成績に合った学校——いろいろな基準で学校を見ることが大切です。

ここではたくさんある基準の中から、大学合格実績に焦点を当て「伸びている学校」を見ていきましょう。合格実績の数字を追うだけでなく、自分の目指している進路とあわせて見てください。その学校の特徴が、生徒を送り出す大学の傾向と関係していることも少なくありません。大学合格実績を知ることは、その学校のことをよく知るきっかけにもなります。国公立大に強いのか、理系の大学に合格者が多いのかなどでも学校の教育方針が明らかになります。

ただ、前年度の合格実績だけを見て手っ取り早く判断しては、誤った評価をしてしまう可能性もあります。例えば、東大合格者1人を出した学校があったとします。これが1年限りのものだった場合と、毎年コンスタントに東大合格者1人を輩出している場合とでは、学校の評価は大きく変わってきます。前者であれば、たまたま優秀な生徒が在籍していただけで、学校の指導による実績とは考えにくいこともあります。後者であれば「学校の教育力」が高いというのが自然な判断でしょう。教育力の低い学校で、毎年連続して東大合格者が出ることはあまり考えられないからです。このように、学校の合格実績を正確に知るために

は、過去のデータも含めた形で見ていくことが重要です。

大学入試では就職を視野に入れた志望校 選びが主流に

大学別合格実績を見ていく前に、近年の大学入試の傾向を見てみましょう。

近年では大学受験にも就職という要素が重要になってきています。女子の理系学部進出が顕著になってきていますが、これは手に職をつけることを意識している生徒が増えたことが影響しています。とりわけ女子のトップ層では医学部が人気です。薬学部は2006年から薬剤師国家試験受験資格を得るのに大学で6年間学ばなければならず、人気も急落しました。6年制になって初めての卒業生が出た12年以降、就職は売り手市場となり、就職率100%の薬学部があるほど好調でした。その結果、志願者が大きく増えましたが、近年は国家試験の難化に伴い、就職率が低くなっていることから、私立大を中心に再び人気下がっています。人気が高いのは、看護やリハビリテーション系など医療系の学部・学科です。特に看護はいろいろな大学に設置され、人気が高くなっています。いずれも国家試験合格までは厳しい道のりですが、合格すれば就職は他学部比べて有利です。ここ数年、大学生の就職状況が良くなっているため、経済や経営、商学、法学など、社会科学系の人気も高くなっています。

2020年からの大学入試改革を見据えしっ かりとした対策が必要

大学入試の受験生の志望動向では、やはり学費の安い国公立大が人気で、この傾向は首都圏以外の学校で特に強くなっています。

人気が高い国公立大の今春の志願者は8年ぶりに増加し、0.9%増となりました。内訳を見ると国立大はわずかに減少しているものの、公立大は志願者増となっています。19年のセンター試験の志願者が昨年より1%減少したにもかかわらず、公立大の人気の高さにより8年ぶりのプラスとなったようです。国立大を避けて、より合格可能性の高い公立大を志望する受験生の安全志向が続いていると見られます。

センター試験とは1990年にスタートした、共通一次試験の後継の試験です。国公立大入試では、センター試験が国公立大1次試験の成績となり、その後大学独自の2次試験を受験して合格が決まります。今年はセンター試験の平均点が文系、理系ともに大きくアップし、従来であれば強気の出願が行われるのですが、受験生の根強い安全志向により国立大の志望者は増えなかったようです。

また、国立大の志願者減は、後期試験を廃止する大学が続出していることも大きな原因となっています。本来、国立大では前期と後期、2回の受験機会がありますが、近年、後期は縮小の一途をたどっています。東大は16年入試で後期を廃止し

て推薦入試を実施、大阪大は18年に後期を廃止して「世界適塾入試」というAO・推薦入試を実施しています。国立大が国の行政法人から国立大学法人に独立して入試も自由に行えるようになったこともあり、後期試験を廃止して多様な学生を獲得しようという狙いもあるようです。

前期と後期の2回受験できる大学が減り、国公立大の中でも難関校はさらに狭き門となっています。私立大受験と異なり、試験科目の多い国公立大入試では、学校の通常の授業でしっかりと基礎学力を身につけ、早くから進路を定めて入試対策を講じることが重要です。また、20年からの大学入試改革によりセンター試験に代わる「大学入学共通テスト」の実施が決まっています(21年4月入学者が対象)。国公立大を目指している人は、国公立大受験に力を入れていく学校選びも重要になってくるでしょう。受験を視野に入れたカリキュラムを組んだり、進路指導を徹底するなど、学校もさまざまなサポートを行っています。各校独自の取り組みに注目して、自分を伸ばしてくれそうな学校を探ることが大切です。

私立大入試では、不況による受験生の安全志向で減る一方だった難関大学志願者が就職状況の好転とともに増加に転じていましたが、大規模大学を中心に、合格者の絞り込みが進んで難化したことから、19年は難関大が軒並み志願者を減らしました。

大学入試改革は私立大志願者にも大きな影響を与えます。大学入学共通テストを積極的に活用する大学が多くあるからです。また、国公立大・私立大志願を問わず、これからの大学入試は、単なる知識の暗記だけではなく、それらの知識を活用した「思考力・判断力・表現力」、さらに「主体性」が問われるようになります。こうした力が身につくのかどうかも、学校選びの大事な要素になるのです。

東大合格者を増やす首都圏の学校 地方は医学部志向強し

このような状況の中で伸びている学校はどこなのでしょう。ここに掲載した表は、10年前と今

表1 東大合格者が増えている高校上位20校

順位	学校名	所在地	男女 共学	09-19 増加数		合格者数	
				19	09	19	09
1	◎開成	東京	男子	48	186	138	
2	◎渋谷教育学園幕張	千葉	共学	44	72	28	
	◎聖光学院	神奈川	男子	44	93	49	
4	◎日比谷	東京	共学	31	47	16	
5	◎麻布	東京	男子	23	100	77	
6	◎駒場東邦	東京	男子	22	61	39	
7	◎早稲田	東京	男子	16	30	14	
8	◎浅野	神奈川	男子	14	39	25	
9	◎船橋・県立	千葉	共学	13	15	2	
	※筑波大付駒場	東京	男子	13	119	106	
11	◎市川	千葉	共学	12	16	4	
	◎海城	東京	男子	12	46	34	
	◎豊島岡女子学園	東京	女子	12	29	17	
14	◎世田谷学園	東京	男子	11	15	4	
	湘南	神奈川	共学	11	19	8	
16	◎渋谷教育学園渋谷	東京	共学	10	19	9	
17	◎攻玉社	東京	男子	9	15	6	
18	◎栄東	埼玉	共学	8	19	11	
	◎青山	東京	共学	8	10	2	
	◎南	神奈川	共学	8	8		

表2と表3を除き、09年と19年の合格者数を比較し、首都圏およびその近隣の学校について増加数が多い順に並べた。私立大は09年の早稲田大を除き、いずれも大学発表データを使用しており、巻末一覧表の高校発表の合格者数とは異なっている。国立大と09年の早稲田大については、合格者数が未発表の大学は含まれておらず、判断分だけの順位である。各表中の◎印は国立、※印は公立をあらわす。

年の大学合格者数を比べ、増加人数が多かった首都圏の学校のランキングです(ただし表2、表3は全国の高校を対象としています)。

それでは表1の**東大合格者が増えている高校**から見ていきましょう。ランキング上位20校中、14校が中高6カ年一貫教育私立校となっています。

トップは**開成**です。これは09年の東大合格者が前年より50人減と、同校としてはかなり少ない年だったため、10年前も今も38年連続東大合格者1位の学校として東大への強さは変わりません。

2位は**渋谷教育学園幕張**と**聖光学院**が並びました。渋谷教育学園幕張は、1983年に創立され当初の進学実績はあまり目立ちませんでした。それが当時としては珍しいシラバス(授業計画)をはじめとする情報開示を積極的に行うなど保護者からの期待を集め、進学校としての評価を上げたことが短期間での実績アップにつながりました。聖光学院は高校募集のない完全中高一貫校です。一貫教育のメリットを生かし、数学や英語などの主要教科に大きく授業時間を割くなど、基礎力向上に重点を置いた指導で着実に東大合格者が増え、今年は昨年より21人も合格者を増やして過去最高を更新しました。

4位は**日比谷**です。日比谷はかつては東大合格者トップの高校でしたが、1967年に東京で学校群制度が導入されて合格者が激減、その後は長い低迷期がありました。しかし01年に東京が進学指導重点校に指定するなど、近年の都立校の教育改革

により着実に合格者数を伸ばし、復活してきています。また、神奈川の公立校も以前は低迷が続いていましたが、05年の学区の撤廃や07年の学力向上進学重点校の指定、公立の一貫校の設置など大きく改革が進められています。14位の**湘南**、18位の**南**はその成果といえるでしょう。

次に表2を見てください。今年の**全国の東大合格者ランキングベスト20**です。ここでも圧倒的に私立校が強く、表の20校中15校を占めています。6カ年一貫教育校でみると国立校を含めて18校になります。なかでもトップの**開成**をはじめ、2位



表2 2019年全国東大合格者ランキング

順位	学校名	所在地	合格者数
1	◎開成	東京	186
2	※筑波大付駒場	東京	119
3	◎麻布	東京	100
4	◎聖光学院	神奈川	93
5	◎灘	兵庫	74
6	◎渋谷教育学園幕張	千葉	72
7	◎桜蔭	東京	66
8	◎駒場東邦	東京	61
9	◎栄光学園	神奈川	54
10	◎久留米大付設	福岡	50
11	日比谷	東京	47
12	◎海城	東京	46
13	※東京学芸大付	東京	45
14	◎西大和学園	奈良	42
15	浦和・県立	埼玉	41
16	◎浅野	神奈川	39
17	◎東海	愛知	37
18	◎甲陽学院	兵庫	34
19	◎ラ・サール	鹿児島	34
20	※筑波大付	東京	32

表3 国公立大 医学部・医学科 現役合格者ランキング(全国)

順位	学校名	所在地	現役合格者数	卒業生占有率(%)
1	◎灘	兵庫	58	26.5
2	◎東海	愛知	52	12.2
3	◎開成	東京	42	10.5
4	◎洛南	京都	41	9.0
5	◎久留米大付設	福岡	37	18.3
6	◎灘	北海道	35	10.9
7	◎愛光	愛媛	34	14.8
8	◎ラ・サール	鹿児島	34	15.1
9	◎甲陽学院	兵庫	33	16.0
10	◎白陵	兵庫	32	17.0
11	◎桜蔭	東京	29	12.8
12	◎東大寺学園	奈良	28	13.3
13	◎海城	岐阜	26	7.4
14	◎南山	愛知	26	6.4
15	◎四天王寺	大阪	26	5.7
16	◎昭和薬科大付	沖縄	26	12.6
17	◎海城	東京	24	7.3
18	◎豊島岡女子学園	東京	24	7.0
19	◎大阪星光学院	大阪	24	13.6
20	※筑波大付駒場	東京	23	14.1
	※広島大付	広島	23	11.4

の**筑波大付駒場**、3位の**麻布**、4位の**聖光学院**、5位の**灘**など、20校中13校が男子校です。また女子校でも**桜蔭**が7位に入っており、男女別学校の大学合格実績の高さがはっきりと分かります。

表2にランクインしている学校はいずれも進学校として名高く、毎年、大学入試で高い合格実績を残しています。しかし、すべての上位校が、10年前に比べて東大合格者数が目立って増加しているわけではありません。なぜ合格者数が伸びていないのでしょうか。

ひとつには、価値観の多様化により、東大にこだわらず、医学部や海外大学への進学を希望する受験生が増えていることがあります。なかでも上位校では医学部人気が高く、東大の理Ⅰや理Ⅱよりも国公立大医学部を目指す生徒が多いことも一つの要因です。

表3は**国公立大医学部・医学科現役合格者ランキング**です。表を見ますと、上位21校中17校が私立一貫校で、東大ランキングと同様に私立の強さが際立っています。

トップの**灘**は卒業生占有率(卒業生数に対する割合)が26.5%と最も高く、医学部志向の強さがかげえまます。2位の**東海**は日本で毎年、もっとも多くの医師を輩出しているといっているほど、医学部進学者がたくさんいます。3位には**開成**、4位には**洛南**、5位に**久留米大付設**と、医学部に強い常連校が並んでいます。



表3の特徴として、上位20校のうち、首都圏の学校は**開成**、**桜蔭**、**海城**、**豊島岡女子学園**、**筑波大付駒場**の5校にとどまり、国公立大医学部が首都圏以外の学校で人気が高いことが分かります。医学部は根強い人気があるにも関わらず、首都圏の学校で合格者数が伸びない理由には様々な要因があります。まず、首都圏では地元にある医学部より東大の人気が高くなっていることがあります。首都圏では国公立大医学部の定員枠が比較的小さい上、東大・理Ⅲや千葉大、東京医科歯科大など、難関大ばかりです。その一方で、慶應義塾大をはじめ、日本医科大や順天堂大など、有力な私立大医学部が数多くあり、わざわざ無理して地方の国公立大医学部に進学しなくていいことも大きな理由になっています。

さて、学校を取り巻く状況も注意深く見ていけば、合格者ランキングに反映されていることがお分かりいただけたでしょうか。ランキングの合格

表4 慶應義塾大合格者が増えている高校上位20校

順位	学校名	所在地	男女共学	09-19増加数	合格者数
1	◎洗足学園	神奈川	女子	47	79 32
2	◎世田谷学園	東京	男子	41	82 41
3	◎浅野	神奈川	男子	40	186 146
4	◎渋谷教育学園渋谷	東京	共学	39	84 45
5	◎攻玉社	東京	男子	38	96 58
6	◎横浜翠嵐	神奈川	共学	38	89 51
7	◎本郷	東京	男子	37	74 37
8	◎栄東	埼玉	共学	33	88 55
9	◎大宮開成	埼玉	共学	30	33 3
10	◎青山	東京	共学	29	50 21
11	◎芝	東京	男子	29	88 59
12	◎広尾学園	東京	共学	27	29 2
13	◎東京都市大付	東京	男子	25	32 7
14	◎昭和学院秀英	千葉	共学	23	52 29
15	武蔵・都立	東京	共学	22	44 22
16	船橋・県立	千葉	共学	21	59 38
17	◎渋谷教育学園幕張	千葉	共学	21	138 117
18	日比谷	東京	共学	19	144 125
	湘南	神奈川	共学	19	76 57
	南	神奈川	共学	19	19
	◎中央大付横浜	神奈川	共学	19	19

表5 早稲田大合格者が増えている高校上位20校

順位	学校名	所在地	男女共学	09-19増加数	合格者数
1	◎聖光学院	神奈川	男子	70	208 138
2	川和	神奈川	共学	62	100 38
3	湘南	神奈川	共学	60	171 111
4	◎東京都市大付	東京	男子	54	67 13
5	◎大宮開成	埼玉	共学	48	67 19
6	日比谷	東京	共学	48	174 126
7	◎洗足学園	神奈川	女子	36	87 51
8	南	神奈川	共学	35	49 14
9	◎東京都市大等々力	東京	共学	34	34
10	小松川	東京	共学	33	37 4
11	◎中央大付横浜	神奈川	共学	27	27
12	◎広尾学園	東京	共学	26	28 2
13	◎浅野	神奈川	男子	26	171 145
14	青山	東京	共学	25	75 50
15	◎頌栄女子学院	東京	女子	24	123 99
16	竹早	東京	共学	22	38 16
17	◎昌平	埼玉	共学	20	21 1
18	小平	東京	共学	20	22 2
19	◎青稜	東京	共学	20	28 8
20	白鷗	東京	共学	19	26 7

表6 上智大合格者が増えている高校上位20校

順位	学校名	所在地	男女 共学	09-19 増加数			合格者数		
				19	09	09	19	09	
1	◎大宮開成	埼玉	共学	41	44	3			
2	◎国際基督教大	東京	共学	38	55	17			
3	◎広尾学園	東京	共学	31	31				
4	川和	神奈川	共学	26	41	15			
5	◎青稜	東京	共学	23	26	3			
6	国際	東京	共学	22	33	11			
7	◎國學院	東京	共学	21	24	3			
	◎淑徳	東京	共学	21	23	2			
9	◎学習院女子	東京	女子	20	21	1			
10	◎成城学園	東京	共学	19	23	4			
11	◎吉祥女子	東京	女子	18	35	17			
	◎東京都市大等々力	東京	共学	18	18				
	横浜国際	神奈川	共学	18	29	11			
14	◎淑徳与野	埼玉	女子	17	38	21			
15	稲毛	千葉	共学	16	24	8			
	◎東京女学館	東京	女子	16	23	7			
	◎中央大付横浜	神奈川	共学	16	16				
18	◎共立女子	東京	女子	15	29	14			
	神奈川総合	神奈川	共学	15	18	3			
20	新宿	東京	共学	14	19	5			
	三田	東京	共学	14	18	4			
	◎中央大付	東京	共学	14	17	3			
	◎富士見	東京	女子	14	21	7			

者数を見ているだけでは、伸びている学校は分かりにくいのです。

早慶は首都圏上位校から根強い人気

次に難関私立大について見ていきましょう。まずは**慶應義塾大**です(表4参照)。トップは47人増の**洗足学園**。近年、早慶を中心に合格者数を大きく伸ばしている女子校です。2位の**世田谷学園**は、教科の学習指針をWeb上で閲覧可能にすることで、生徒の自主的・計画的な学習を促しているほか、全員参加の海外英語研修を設けるなど国際教育にも力を入れており、近年、難関大への合格実績を伸ばしています。3位の**浅野**は神奈川で伝統的に慶應義塾大に合格者の多い学校ですが、今年は昨年より49人合格者を増やし、過去最高の186人となりました。上位5位までの間に慶應義塾大の日吉、矢上、湘南藤沢の3キャンパスがある神奈川から3校がランクインしています。

続く表5の**早稲田大**でも神奈川の学校が目立ちました。表1でも3位だった**聖光学院**がトップで、2位の**川和**、3位の**湘南**と、神奈川の公立校が続きました。8位にも公立の**南**が入り、神奈川公立校の教育改革の成果が表われているようです。また5位の**日比谷**、10位の**小松川**、14位の**青山**など

表7 東京理科大合格者が増えている高校上位20校

順位	学校名	所在地	男女 共学	09-19 増加数			合格者数		
				19	09	09	19	09	
1	◎栄東	埼玉	共学	79	185	106			
2	日比谷	東京	共学	68	140	72			
3	横浜翠嵐	神奈川	共学	59	98	39			
4	国立	東京	共学	54	99	45			
5	戸山	東京	共学	53	104	51			
6	浦和・県立	埼玉	男子	51	166	115			
	青山	東京	共学	51	73	22			
8	◎広尾学園	東京	共学	49	50	1			
9	◎大宮開成	埼玉	共学	45	64	19			
10	◎吉祥女子	東京	女子	42	69	27			
	◎山手学院	神奈川	共学	42	88	46			
12	◎東邦大付東邦	千葉	共学	39	145	106			
	◎桐朋	東京	男子	39	109	70			
14	千葉・県立	千葉	共学	36	127	91			
	船橋・県立	千葉	共学	36	125	89			
	南	神奈川	共学	36	41	5			
17	西	神奈川	共学	35	112	77			
18	◎東京都市大等々力	東京	共学	34	34				
	◎逗子開成	神奈川	男子	34	86	52			
20	千葉東	千葉	共学	31	99	68			

東京の公立校が6校もランクインしており、東京の教育改革の成果も表われています。

表2の東大合格者ランキングでは男子校の多さが目立っていたのに対し、東大や早慶をはじめとする合格者の増加数ランキングでは、多くの共学校や女子校が登場しています。以前は女子の進学先と言えば文や家政系の学部というのが一般的でしたが、近年は社会科学系、理工系、医療系などを含め進路に多様性が出てきています。国公立大、私立大ともに女子受験生の進出が顕著になってきており、それが大学合格実績に反映されているといえるでしょう。

また、首都圏の上位校に早慶人気が高い理由は、東大をはじめとする難関国立大の併願校として定着していることが挙げられます。その背景には受験生の現役進学の高まりも見逃せません。経済的な問題もあって、浪人するよりは現役で進学する高校生が増えています。早慶などの難関私立大は就職もよく、国公立大を上回る実績を残しています。そのため、浪人すれば東大に合格できる実力があっても、現役進学を優先して早慶などの難関私立大に進学するわけです。

女子受験生の受験動向が徐々に変化 “リケジョ”の増加で理系人気高まる

表6は**上智大**のランキングです。1位は**大宮開**

表8 青山学院大合格者が増えている高校上位20校

順位	学校名	所在地	男女 共学	09-19 増加数			合格者数		
				19	09	09	19	09	
1	◎大宮開成	埼玉	共学	48	55	7			
2	厚木	神奈川	共学	34	69	35			
3	◎東京都市大等々力	東京	共学	29	29				
4	◎国学院大久我山	東京	共学	28	57	29			
5	相模原・県立	神奈川	共学	27	51	24			
6	柏陽	神奈川	共学	26	50	24			
7	◎青稜	東京	共学	25	38	13			
	川和	神奈川	共学	25	57	32			
9	千葉東	千葉	共学	23	28	5			
	◎豊島岡女子学園	東京	女子	23	32	9			
	◎明治学院	東京	共学	23	29	6			
12	◎市川	千葉	共学	22	36	14			
	◎桜美林	東京	共学	22	34	12			
	◎東京成徳大	東京	共学	22	24	2			
15	◎白百合学園	東京	女子	20	31	11			
	◎鎌倉学園	神奈川	男子	20	42	22			
17	◎鷗友学園女子	東京	女子	19	50	31			
	◎広尾学園	東京	共学	19	21	2			
19	◎朋優学院	東京	共学	18	21	3			
20	大和	神奈川	共学	17	34	17			
	◎向上	神奈川	共学	17	22	5			

成、2位は**国際基督教大**、3位は**広尾学園**になりました。

上智大はカトリック系の大学で英語をはじめとする語学教育に力を入れているため、女子学生の比率が高いのが特徴で、女子受験生から人気を集めています。上位23校は全て女子校と共学校が占め、男子校はありません。しかし今後は国際系人気が高まりもあって男子校の割合も増えてくるかもしれません。

次に表7の**東京理科大**を見てみましょう。1位は**栄東**、2位は**日比谷**、3位は**横浜翠嵐**です。理系というと、男子が多いと思いがちですが、近年では“リケジョ”と言われる理科系女子が増加しています。リケジョには主に医、歯、薬、看護など医療系学部の人気が高いのですが、理、生命科、農、理工などの学部でも女子受験生が増えています。東京理科大の合格者増加数のランキングでも、上位20校のうち男子校が3校にとどまり、ほとんどが共学校で、女子校も1校ランクインしています。

キャンパス移転、新設が活発で 通学範囲が変わることに注意

表8の**青山学院大**を見てみましょう。03年に人文・社会科学系学部の1、2年生が学ぶ厚木キャン

表9 立教大合格者が増えている高校上位20校

順位	学校名	所在地	男女 共学	09-19 増加数			合格者数		
				19	09	09	19	09	
1	◎大宮開成	埼玉	共学	75	115	40			
2	北園	東京	共学	46	54	8			
3	◎朋優学院	東京	共学	40	41	1			
4	◎鷗友学園女子	東京	女子	35	100	65			
5	新宿	東京	共学	31	61	30			
	◎東京都市大等々力	東京	共学	31	31				
7	鎌倉	神奈川	共学	30	67	37			
8	小松川	東京	共学	28	45	17			
9	小金	千葉	共学	26	49	23			
	文京	東京	共学	26	26				
	金沢	神奈川	共学	26	34	8			
	南	神奈川	共学	26	39	13			
13	◎東京成徳大	東京	共学	25	31	6			
	◎東京都市大付	東京	男子	25	36	11			
15	◎広尾学園	東京	共学	24	25	1			
16	稲毛	千葉	共学	23	55	32			
17	調布北	東京	共学	22	31	9			
	◎大妻中野	東京	女子	22	27	5			
19	浦和第一女子	埼玉	女子	21	143	122			
	国分寺	東京	共学	21	56	35			
	白鷗	東京	共学	21	27	6			
	町田	東京	共学	21	27	6			
	両国	東京	共学	21	43	22			
	大和	神奈川	共学	21	31	10			

パスを相模原に移転し、あわせて世田谷キャンパスの理工学部も相模原キャンパスに移転しました。さらに13年からは文系学部が4年間渋谷の青山キャンパスで、理工学部と社会情報学部、19年に新設されたコミュニティ人間科学部が相模原キャンパスで4年間学ぶことになり、人気アツプしています。合格者増加数ランキングでは、1位は**大宮開成**、2位は**厚木**、3位は**東京都市大付等々力**と、トップ3に埼玉、神奈川、東京の学校が並びました。

青山学院大も表6の上智大と同じく女子からの人気が高く、上位21校のうち20校を共学校と女子校が占め、男子校は1校のみとなっています。ま



表10 中央大合格者が増えている高校上位20校

順位	学校名	所在地	男女 共学	09-19 増加数		合格者数	
				19	09	19	09
1	◎大宮開成	埼玉	共学	141	161	20	21
2	日野台	東京	共学	71	92	21	20
3	◎東京都市大付	東京	男子	68	78	10	10
4	柏陽	神奈川	共学	66	95	29	29
5	◎国学院大久我山	東京	共学	55	117	62	62
6	◎東京都市大等々力	東京	共学	54	54		
7	国立	東京	共学	53	120	67	67
8	浦和・市立	埼玉	共学	47	73	26	26
9	小松川	東京	共学	46	63	17	17
10	◎桜美林	東京	共学	46	69	23	23
11	厚木	神奈川	共学	45	100	55	55
12	湘南	神奈川	共学	43	91	48	48
13	◎開智	埼玉	共学	42	89	47	47
14	竹早	東京	共学	42	58	16	16
15	大和	神奈川	共学	42	63	21	21
16	狛江	東京	共学	41	48	7	7
17	新宿	東京	共学	41	62	21	21
18	小平	東京	共学	40	43	3	3
19	駒場	東京	共学	40	62	22	22
20	◎桜蔭	東京	女子	40	55	15	15

た東京が11校、次いで神奈川が7校と、神奈川からの人気が増えています。女子の場合、大学へは自宅通学する人が多いことから、キャンパスの再配置により4年間相模原キャンパスで学べるようになり、通いやすくなったことで神奈川の子供受験生からの人気が高まっているようです。

近年、キャンパス改革とともに学部改革が進んでいます。現在の中学・高校受験生が大学に進学する頃にはさらに選択肢が増えていることでしょうか。これから大学で勉強したいことを念頭において、大学の動きに注意することが大切です。自分の将来に大きく関わるニュースがあるかもしれません。特に大学付属校を目指す人は早い時期から大学の情報集めをすることが必要です。エスカレーター式に大学進学と考えても、併設の大学に自分が学びたい学部・学科がないことも考えられるからです。また、大学受験を前提としている進学校を目指す人にとっても、大学のことをよく知ることがモチベーションのアップや進路の決定に大きく関わることで重要です。まだ3年、6年先のことだと片付けしないで、自分がどんな大学へ行っても何を学ぶのかを考えるようにしましょう。

表9の立教大の1位は大宮開成で、2位は北園、3位は朋優学院です。立教大も上智大、青山学院大と同じく女子の人気が高く、上位24校を見ると共学校と女子校が23校、男子校は1校のみです。

表11 明治大合格者が増えている高校上位20校

順位	学校名	所在地	男女 共学	09-19 増加数		合格者数	
				19	09	19	09
1	川和	神奈川	共学	103	167	64	64
2	横浜翠嵐	神奈川	共学	85	166	81	81
3	◎洗足学園	神奈川	女子	81	123	42	42
4	青山	東京	共学	78	160	82	82
5	◎東京都市大付	東京	男子	76	99	23	23
6	◎大宮開成	埼玉	共学	72	106	34	34
7	湘南	神奈川	共学	69	194	125	125
8	◎浅野	神奈川	男子	69	121	52	52
9	国立	東京	共学	68	162	94	94
10	◎東京都市大等々力	東京	共学	67	67		
11	柏陽	神奈川	共学	64	147	83	83
12	◎鷗友学園女子	東京	女子	62	141	79	79
13	◎城北	東京	共学	62	169	107	107
14	大和	神奈川	共学	61	88	27	27
15	◎頌栄女子学院	東京	女子	60	110	50	50
16	◎駒場東邦	東京	男子	57	94	37	37
17	浦和・県立	埼玉	男子	56	202	146	146
18	◎サレジオ学院	神奈川	男子	56	102	46	46
19	横浜緑ヶ丘	神奈川	共学	55	124	69	69
20	船橋・県立	千葉	共学	51	155	104	104
	新宿	東京	共学	51	107	56	56
	西	東京	共学	51	134	83	83



また、埼玉、千葉、神奈川と幅広い県で合格者が伸びています。これは池袋キャンパスのアクセスの良さが影響していると考えられます。13年3月には、東急東横線と東京メトロ副都心線が相互乗り入れし、横浜と池袋が結ばれました。これが7位の鎌倉、9位の金沢、南など、神奈川の学校からの合格者増につながっています。

11大学合計のトップの伸びは 各大学で上位にランクインした大宮開成

表10の中央大では、トップは大宮開成、2位には日野台、3位には東京都市大付が入りました。中央大は理工学部と19年に新設された国際情報学

表12 法政大合格者が増えている高校上位20校

順位	学校名	所在地	男女 共学	09-19 増加数		合格者数	
				19	09	19	09
1	◎大宮開成	埼玉	共学	120	155	35	35
2	◎朋優学院	東京	共学	95	102	7	7
3	希望ヶ丘	神奈川	共学	69	92	23	23
4	◎桜美林	東京	共学	63	78	15	15
5	千葉東	千葉	共学	55	114	59	59
	厚木	神奈川	共学	55	90	35	35
	柏陽	神奈川	共学	55	76	21	21
8	横須賀	神奈川	共学	54	80	26	26
9	船橋東	千葉	共学	53	88	35	35
	城東	東京	共学	53	87	34	34
11	大和	神奈川	共学	52	81	29	29
12	大宮	埼玉	共学	51	95	44	44
	◎広尾学園	東京	共学	51	51		
14	湘南	神奈川	共学	48	79	31	31
15	武蔵野北	東京	共学	47	69	22	22
16	川和	神奈川	共学	46	80	34	34
	相模原・県立	神奈川	共学	46	77	31	31
18	川越・県立	埼玉	男子	43	98	55	55
	昭和	東京	共学	43	50	7	7
20	春日部	埼玉	男子	42	87	45	45
	調布北	東京	共学	42	51	9	9

部を除いて東京の西部にキャンパスがあるため、ランキング全体では2位の日野台、7位の国立など東京の多摩地区や、神奈川の公立校の伸びが目立ちます。

表11の明治大では1位川和、2位横浜翠嵐、3位洗足学園と、神奈川の学校がトップ3を占めました。いずれも早稲田大や慶應義塾大の増加数ランキング上位20校に入る学校で、早慶と明治大を併願する受験生が多いようです。上位22校のうち19校が、明治大のキャンパスのある東京と神奈川で占められているのが特徴です。なかでも、中野キャンパスの新設効果で東京の学校が増えています。

法政大(表12)でも、大宮開成が120人増でトップとなりました。2位は朋優学院、3位希望ヶ丘という結果になりました。上位21校中で男子校はわずか2校、残り19校が共学校というのが大きな特徴で、これまで男子のイメージが強かったのですが女子の受験生が増えてきているようです。

最後に、120ページからの表13は、今まで見てきた東大、早稲田大、慶應義塾大、青山学院大、立教大、中央大、明治大、法政大に、京大、東京工業大、一橋大を加えた、11大学の全合格者合計を10年前と比べたものです。

増加数トップは表4から表12までのランキング上位に登場し、うち上智大、青山学院大、立教大、明治大、中央大、法政大でトップだった大宮開成



で、合計541人増の大躍進です。2位は早稲田大、上智大、青山学院大、法政大などが増えた川和、3位は慶應義塾大、早稲田大、立教大、中央大、明治大などが増えた東京都市大付でした。国立大にあまり合格者がいないものの難関私立大に強いタイプの学校も見られます。また、上位21校のうち、公立校は12校でした。なかでも2位の川和、4位の湘南など神奈川の公立校が7校ランクインし、神奈川の教育改革の成果による躍進が目立ちました。

さて、ここまでの大学合格実績を見ながら、学校がそれぞれに特色を持っていることや、大学が入試に独自の傾向を持っていることなど、いろいろなことが読み取れたと思います。大学合格実績が学校選びに重要な要因であることがお分かりいただけたでしょうか。

毎年、合格実績のアップダウンで翌年の私立中高の志願者数が増えたり減ったりすることが多くなっています。特に東大合格者が1人出ると、中学入試で人気になることがよくあります。しかし、大学合格実績だけで学校選びをするのは得策とは言えません。学校の教育方針、校風などもあわせて検討し、学校選択をする必要があります。

各校では生徒の実力を伸ばすために何に力を入れているのかを見究め、学校選びを行っていかなくてはなりません。学校改革は大学合格実績に反映され、伸びている学校の顔ぶれは年々、変わっています。巻末891ページから始まる「高校別大学合格者数一覧」の5年前、10年前のデータもあわせて参考にしながら、悔いのない志望校選びをしてください。

表13 10年前と比べて合格者が増えている学校上位150校 (11大学)

順位	学校名	所在地	増加数	全計	東京大	京都大	東工十一橋	早稲田大	慶應義塾大	青山学院大	立教大	中央大	明治大	法政大
1	○大宮開成	埼玉	541	699	2	1	4	67	33	55	115	161	106	155
2	川和	神奈川	308	564			10	100	32	57	52	66	167	80
3	○東京都市大付	東京	286	382	2	1	6	67	32	16	36	78	99	45
4	○東京都市大等々力	東京	273	273			1	34	16	29	31	54	67	39
	湘南	神奈川	273	763	19	11	25	171	76	46	51	91	194	79
6	○洗足学園	神奈川	258	509	7	4	14	87	79	48	48	45	123	54
7	○朋優学院	東京	255	277	1	1	1	18	4	21	41	37	52	102
8	○広尾学園	東京	231	238	2	2	3	28	29	21	25	36	41	51
9	青山	神奈川	221	559	10	6	15	75	50	33	75	65	160	70
10	柏陽	神奈川	215	561	4	4	16	72	40	50	57	95	147	76
11	小松川	東京	198	325			5	37	6	9	45	63	78	82
12	厚木	神奈川	197	563	2	4	9	62	31	69	42	100	154	90
	大和	神奈川	197	318			1	16	4	34	31	63	88	81
14	国立	東京	196	659	16	19	46	116	55	19	43	120	162	63
15	○浅野	神奈川	189	675	39	8	36	171	186	15	10	55	121	34
16	南	神奈川	180	290	8	1	3	49	19	17	39	37	73	44
17	竹早	東京	177	332			1	3	38	9	20	38	58	80
	○鷗友学園女子	東京	177	536	3	3	15	78	52	50	100	56	141	38
19	○桜美林	東京	176	281			1	19	10	34	32	69	38	78
20	新宿	東京	175	407	4	1	7	51	19	25	61	62	107	70
	横浜翠嵐	神奈川	175	582	21	7	23	88	89	26	27	78	166	57
22	○世田谷学園	東京	170	502	15	3	18	86	82	15	35	78	105	65
23	日野台	東京	155	264			1	3	12	3	28	21	92	41
24	○聖光学院	神奈川	151	609	93	8	26	208	141	8	11	50	48	16
25	○青稜	東京	149	267			2	28	23	38	33	36	56	51
26	○市川	千葉	146	641	16	7	17	102	81	36	77	75	154	76
27	○城北	東京	144	676	12	1	19	159	94	19	60	72	169	71
28	相模原・県立	神奈川	141	359	2		2	33	8	51	32	82	72	77
29	駒場	東京	139	376			2	6	37	19	36	51	62	84
	○東京成徳大	東京	139	196	1		1	17	8	24	31	33	47	35
31	武蔵野北	東京	135	253			1	16	3	12	40	57	54	69
32	浦和・県立	埼玉	134	717	41	18	26	143	84	8	49	91	202	55
33	○昌平	埼玉	133	155			3	21	9	11	22	40	21	28
	希望ヶ丘	神奈川	133	338			1	2	28	8	43	44	49	71
	○日本大	神奈川	133	174			2	18	7	27	13	25	47	35
36	日比谷	東京	130	679	47	5	27	174	144	28	38	70	114	32
37	○渋谷教育学園幕張	千葉	128	610	72	10	26	164	138	13	23	43	95	26
	北園	東京	128	212			1	20	6	17	54	17	52	45
40	○吉祥女子	東京	128	406			1	5	65	39	25	63	59	91
	小平	東京	127	160			3	22	1	3	12	43	34	45
	三田	東京	127	267			1	19	14	23	40	35	71	64
42	町田	東京	125	264			1	21	8	29	27	63	44	71
43	○栄光女子学院	東京	124	506	1		3	123	70	46	83	36	110	34
44	白鷗	東京	122	184	3		4	26	11	17	27	28	36	32
	文京	東京	122	144			2	14	1	7	26	13	38	43
	○駒込	東京	122	139			12	4	7	21	29	30	36	
	金沢	神奈川	122	243			2	21	4	19	34	29	64	70
48	稲毛	千葉	121	310			1	35	11	21	55	26	96	65
	昭和	東京	121	166			1	9	2	10	21	49	24	50
50	鎌倉	神奈川	120	369			9	44	9	42	67	52	79	76
51	○中央大付横浜	神奈川	115	115	2	1	3	27	19	7	10	3	34	9
52	○安田学園	東京	113	169			1	11	1	19	15	30	50	43
53	調布北	東京	112	176			1	14	2	7	31	37	33	51
54	上野	東京	111	146			1	14	4	10	25	16	29	46
55	○攻玉社	東京	110	461	15	4	12	88	96	20	17	49	128	32
	○宝仙学園	東京	110	111			11	6	13	12	26	15	28	
57	船橋・県立	千葉	109	567	15	8	29	107	59	20	70	37	155	67
58	○昭和学院秀英	千葉	108	422	2	1	10	62	52	26	46	48	102	73
59	豊多摩	東京	107	170			16	3	16	20	38	42	35	
	○帝京大	東京	107	275	1	1	9	51	12	16	31	52	68	34
	城東	東京	105	239			2	23	7	15	40	35	30	87
62	○東京農業大第一	東京	104	237	1	1	4	25	13	30	19	41	62	41
63	井草	東京	103	152			1	11	2	13	23	29	32	41
64	○渋谷教育学園渋谷	東京	102	407	19	9	13	99	84	12	30	50	68	23
65	大船	神奈川	100	151			1	18	7	18	17	17	33	40
66	市ヶ尾	神奈川	97	179			6	3	21	20	36	44	49	
	横浜緑ヶ丘	神奈川	97	420			57	18	38	70	55	124	58	
68	狛江	東京	95	147			7	2	8	18	48	26	38	
69	幕張総合	千葉	93	236			2	26	3	22	29	28	57	69
	○逗子開成	神奈川	93	429	4	3	13	48	47	42	50	67	114	41
71	桜丘	神奈川	92	203			1	22	3	17	19	28	48	65
72	船橋東	千葉	91	226			1	19	5	10	29	27	47	88
73	西	東京	90	592	19	16	23	140	86	17	47	64	134	46
	○成立学園	東京	90	124			10	2	3	12	39	7	51	
75	小金井北	東京	89	206			1	2	11	13	28	61	40	50

順位	学校名	所在地	増加数	全計	東京大	京都大	東工十一橋	早稲田大	慶應義塾大	青山学院大	立教大	中央大	明治大	法政大
76	○開成	東京	87	796	186		9	25	222	197	5	6	45	83
77	○駒場東邦	東京	85	505	61	7	24	139	111	5	10	40	94	14
78	○サレジオ学院	神奈川	83	342	6	2	17	67	48	16	22	41	102	21
79	海老名	神奈川	82	143			1	1	20	5	41	33	42	
80	○本庄東	埼玉	80	210	2		3	20	18	9	23	50	48	37
81	鎌ヶ谷	千葉	79	118			11	11	4	21	20	26	36	
	○鎌倉学園	神奈川	79	361	1	1	63	26	42	37	48	96	47	
83	○本郷	東京	78	479	5	2	16	82	74	21	32	40	132	75
84	小盒	千葉	77	214			8	12	4	16	49	21	48	64
	○国学院大久我山	東京	77	567	4			87	43	57	55	117	126	70
86	南平	東京	75	129				2	1	18	9	49	13	37
87	石神井	東京	73	77						9	9	16	14	27
88	大宮	埼玉	71	585	10	3	17	95	29	32	98	58	148	95
89	○豊島岡女子学園	東京	70	629	29	3	21	146	107	32	70	64	119	38
	港北	神奈川	70	85				5	1	10	9	16	10	34
	横浜国際	神奈川	69	130				13	7	16	19	34	25	16
91	○駒澤大	東京	68	90				6	2	12	17	22	11	20
92	千葉・市立	千葉	66	269	2		2	22	9	12	59	38	51	74
93	浦和第一女子	埼玉	65	538	4	1	2	59	24	26	143	54	132	93
94	国府台	千葉	65	115				11	7	21	10	33	33	
	横須賀	神奈川	65	345	1	1	4	32	12	30	38	56	91	80
	○湘南白百合学園	神奈川	65	175	4			34	18	28	30	20	30	11
	○横須賀学院	神奈川	65	126				5	4	9	20	16	32	40
	○横浜創英	神奈川	65	84	1			10	1	7	18	9	14	24
100	○向上	神奈川	64	91				1		22	6	33	6	23
101	○獨協埼玉	埼玉	62	98				2	2	3	19	28	19	25
	○淑徳	東京	62	232	2		3	18	13	19	30	43	42	62
	○明治学院	東京	62	132				1	14	29	20	19	20	29
	目黒・都立	東京	61	82				4	1	10	11	15	26	15
104	○叡明	埼玉	60	66				11	1	14	7	12	6	15
106	小山台	東京	58	303	1		2	47	19	17	32	43	88	54
	○東京女学館	東京	58	169	3		1	13	22	20	34	24	33	19
108	○学習院	東京	56	143	2		2	29	17	4	10	27	37	15
109	調布南	東京	55	74				1	1	4	4	21	11	33
	○工学院大付	東京	55	64				1	4	1	7	6	13	14
	○女子学院	東京	55	467	27	6	17	135	74	21	37	39	82	29
	○麻布大付	神奈川	55	56				2	12	2	14	8	18	
113	墨田川	東京	53	80				4	13	17	8	10	28</	